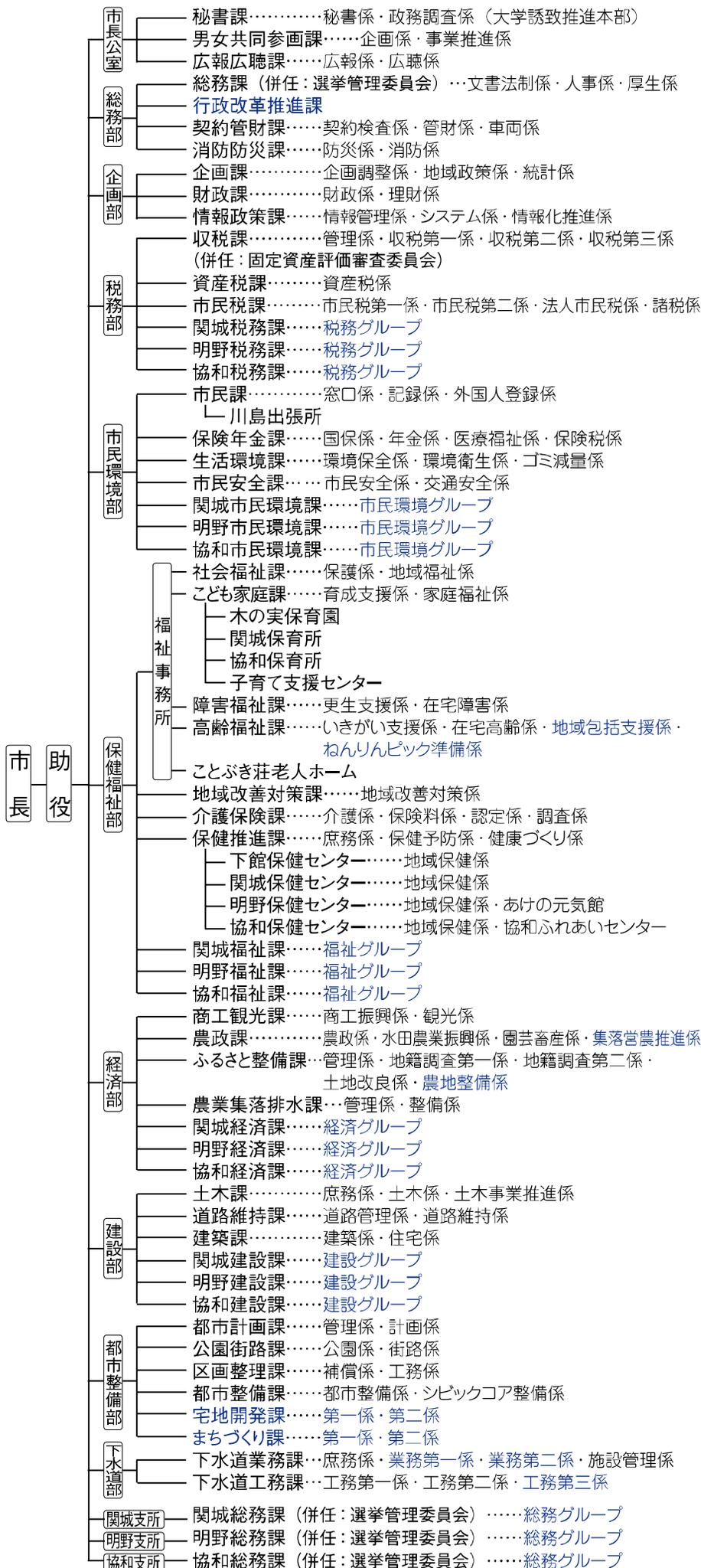


市役所の組織を一部変更しました

市は、行政サービスの向上を目指し、4月1日から組織の一部を変更しました。

各支所の係を廃止してグループ制を導入し、消防・交通・商工観光・下水道の各係を本庁に統合、教育委員会と農業委員会との分室を廃止するなど組織を見直し、指揮命令系統の簡素化を実施しました。

また、行政のスリム化を推進するための『行政改革推進課』、県からの権限委譲にともなう開発行為の許可などを担当する「宅地開発課」、都市再生整備計画の作成などを行う『まちづくり課』、来年秋に開催する全国健康福祉祭いばらき大会の準備にあたる高齢福祉課『ねんりんピック準備係』、介護保険法の改正にともなう高齢福祉課『地域包括支援係』、小中学校コンピュータのネットワーク化などを推進する教育委員会『施設整備課』、水道事業の一本化を図るための水道業務課『事業統合係』などの課・係を新設しました。



市政メモ

■危険業務従事者叙勲

国民の生命や財産を守るため、危険性の高い業務に従事した人におくられる危険業務従事者叙勲で、市内から2人が受章しました。

稲川勇夫さん（76歳・稲野辺）に瑞宝双光章



稲川さんは、昭和31年に下館市消防署に勤務。平成2年に筑西広域市町村圏事務組合消防監として退職するまで、市民の生命と財産を守るために尽力されました。

「昭和61年8月の大洪水の時は消防署長。対策本部員として市役所に召集され、そのまま2日間泊まりこんで対応にあたりました。あの時の事は今でも忘れられません。」

大塚和郎さん（77歳・二本成）に瑞宝単光章



大塚さんは、昭和23年に下館警察署に勤務。昭和63年に茨城県警部として退職するまで、地域の安全を守るために尽力されました。

「40年間、県内15課署で、刑事・生活安全の分野に活動しました。幸い健康にめぐまれ、無事勤務することができました。受章は地域のみなさんのおかげです。本当にありがとうございました。」

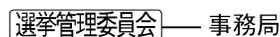
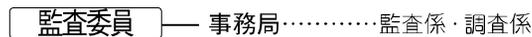
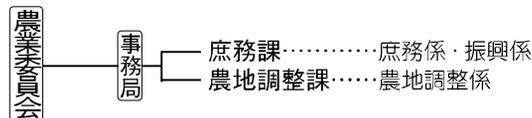
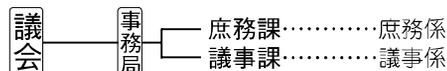
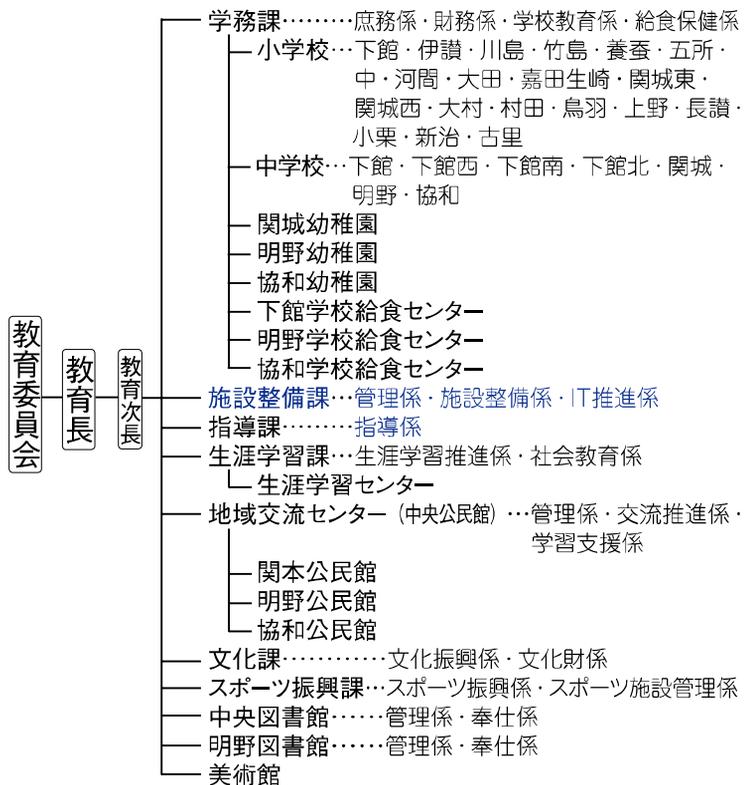
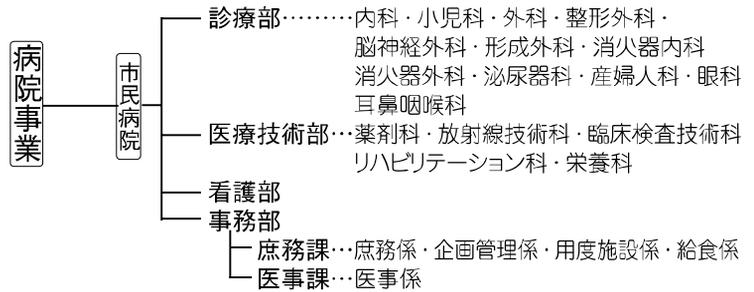
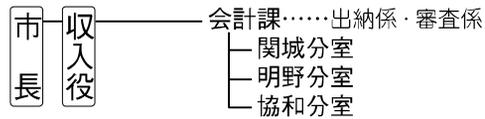
■市誕生1周年を記念し、市の木『さくら』を植樹



3月27日、筑西市誕生1周年を記念し、市役所駐車場に市の木『さくら』4本を植樹しました。植樹したのは、『越の彼岸』『陽春』『手弱女』『鶯桜』の4品種。それぞれ開花時期が異なり、3月下旬から5月上旬まで花を楽しむことができます。

■宝くじ収益を地域コミュニティに

上町集落は、平成17年度自治宝くじ助成事業の援助を受け、祭用山車を整備しました。これは自治総合センターが、地域コミュニティの健全な発展と宝くじ普及広報のため、宝くじの受託事業収入を財源として助成しているものです。



青字は新設または変更などのあった主な課・係・グループ